

こうしゅう 市議会広報

■特集① 12月定例会レポート P2~
・訪問看護ステーション事業廃止に向けた関連条例案を可決
11月臨時会レポート
・新議長に夏八木盛男議員が当選

■議案等議決結果一覧表 P6
■市民フォーラム「わたしの健康法」 P7
■一般質問 7人の議員が市政を問う！ P8~
■常任委員会レポート P16~

49号

2018.1.31 発行
山梨県甲州市議会

一之瀬高橋の春駒「弁慶」

マチイロ

マチを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで

12月定例会レポート 議案の審議結果

平成29年甲州市議会12月定例会は、12月5日から12月22日までの18日間の会期で開かれ、平成29年度一般会計補正予算案、条例案、人事案など27件の事件について慎重な審議を行いました。
主な議決内容を要約してお伝えします。

（審査の詳細は16頁からの常任委員会レポートを参照）

訪問看護ステーション

事業廃止に向けた関連条例案を可決

市当局に対して申し入れ

サービス低下を招かぬ努力を

管理条例の一部改正は、施設の利用者増加と地域活性化に資するよう利用制限を緩和するため、所要の改正を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆訪問看護ステーション設置及び管理条例の廃止は、平成30年3月31日をもって訪問看護ステーション事業を廃止することに伴い、訪問看護ステーション設置及び管理条例を廃止するとともに、関連する3件の条例について、所要の改正を行う必要があるため提案されたものです。

◆市職員の育児休業等に関する条例の一部改正は、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に鑑み、非常勤職員の育児休業に係る規定について、所要の改正を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆市営住宅設置及び管理条例及び市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正は、公営住宅法改正に係る公営住宅法施行令の一部改正に伴い、規定の整理を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆市営住宅設置及び管理条例及び市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正は、公営住宅法改正に係る公営住宅法施行令の一部改正に伴い、規定の整理を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆市営住宅設置及び管理条例及び市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正は、公営住宅法改正に係る公営住宅法施行令の一部改正に伴い、規定の整理を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆市営住宅設置及び管理条例及び市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正は、公営住宅法改正に係る公営住宅法施行令の一部改正に伴い、規定の整理を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆市職員の育児休業等に関する条例の一部改正は、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に鑑み、非常勤職員の育児休業に係る規定について、所要の改正を行う必要があるため制定するもので、可決しました。



夏八木盛男新議長の下、18日間の会期で開催された12月定例会



国保年金課は廃止となり、業務は戸籍住民課と健康増進課へ移行される

行政組織機構を見直し

28課体制から26課体制へ

◆行政組織条例等の一部改正は、市民サービスのさらなる向上と行財政改革の一層の推進、効率的な行政運営を図るために組織機構の見直しを行うことに伴い、所要の改正を行う必要があるため提案されたものです。

本条例案は平成28年12月定例会において、課の名称、統廃合等さらなる精査が必要であることなどを理由に否決しましたが、今回

内容が一部変更され、再提案されました。内容は市民生活課の新設や国保年金課を含む3課の廃止、観光交流課など5課の名称変更を行い、28課体制から26課体制へ見直すものです。

本条例案の審査を付託された総務常任委員会では、可決すべきものとし、本会議においても可決しました。

◆特定教育・保育施設及

び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正は、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い、規定の整理を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

◆都市計画税条例の一部改正は、平成28年度から2年間課税停止している都市

計画税について、その課税停止期間を引き続き2年間延長するため、所要の改正を行う必要があるため制定するもので、可決しました。

一般会計・特別会計 補正予算案を可決

◆平成29年度一般会計補正予算(第4号)は、5億

529万1000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ169億5020万1000円としました。主な歳出内容は、総務費として情報化推進費等に1561万9000円、民生費として児童

保護措置費等に1億7087万円、教育費として市民体育館維持管理事業費等に921万9000円を追加するものです。主な歳入内容は、国庫支出金に1億3184万円、県支出金に4977万8000円追加し、繰入金金を4500万円減額するもので、可決しました。

◆平成29年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)は、960万3000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ35億6629万5000円としました。主な歳出内容は、地域支援事業費に900万円を追加するものです。主な歳入内容は、支払基金交付金に252万円追加するもので、可決しました。

行政組織条例等の主な改正内容

現行	改正後
財務経営課	財政課(名称変更)
市民課	戸籍住民課(名称変更)
—	市民生活課(新設)
国保年金課	(廃止) ※業務は戸籍住民課と健康増進課へ
観光交流課	観光商工課(名称変更)
産業振興課	農林振興課(名称変更)
農林土木課	(廃止) ※業務は農林振興課へ
学校給食センター	(廃止) ※業務は教育総務課所管の担当へ
水道課	上下水道課(名称変更)

◆平成29年度訪問看護事業特別会計補正予算(第2号)は、620万9000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ5284万7000円としました。歳出として、サービス事業費に620万9000円を追加し、歳入として、サービス事業収入に404万7000円を追加するもので、可決しました。

※本会議における議決結果等は6ページを参照

議案の審議結果

新農業委員会制度が開始

農業委員19氏の任命に同意

◆農業委員会委員は、これまで公選制により選出されてきました。しかし、平成28年4月に農業委員会等に関する法律が改正され、本市においても現農業委員の30年1月31日任期満了をもって新農業委員会制度に移行することに伴い、市長

が議会の同意を得て任命する方法に改められました。農業委員会委員に、下表のとおり19氏を任命することに同意しました。

◆人権擁護委員に、有賀和子氏（66・大和町日影）を推薦することに同意しました。

2施設の指定管理者を指定

◆市内2施設における指定管理者の指定について、可決しました。

指定先は、菱山営農センターをフルーツ山梨農業協同組合に、勝沼B&G海洋センターを株式会社フィットとしました。

人事院勧告を受け

職員給与等を引き上げ

◆市職員給与と条例の一部改正は、人事院勧告及び県人事委員会の勧告の内容に鑑み、市職員の給料表、勤め手当の支給月数などについて改定を行う必要がある

新たな農業委員会委員

氏名	年齢	地域
荻原 一雄	69	塩山千野
反田 治	67	塩山下塩後
雨宮 正明	69	塩山下萩原
中村 一成	69	塩山牛奥
廣瀬 博	70	塩山福生里
小林 正元	64	塩山上井尻
武井 秀樹	65	塩山藤木
田邊 久	68	塩山上萩原
雨宮 一夫	60	塩山上小田原
丸田 米治郎	70	塩山中萩原
古屋 富男	67	塩山上粟生野
小林 一	69	勝沼町勝沼
小林 松好	69	勝沼町等々力
大島 節子	66	勝沼町上岩崎
大竹 敬貴	64	勝沼町藤井
坂本 武敏	69	勝沼町小佐手
關野 利彦	64	勝沼町綿塚
内田 栄昭	68	勝沼町菱山
有賀 利隆	69	大和町初鹿野

ため制定するもので、可決しました。なお、この改定により月例給が4000円の増加、勤め手当が0・10カ月分の増加となりました。

◆平成29年度一般会計補

正予算（第5号）をはじめとする、給与改定に係る補正予算案9件（議案第93号から第101号、議案名は6からの議決結果一覧表を参照）はそれぞれ原案のとおり可決しました。



勝沼B&G海洋センターの指定管理者には新たに株式会社フィットが指定された

第4期の甲州市議会がスタート

新議長に夏八木盛男議員が当選

臨時会レポート

改選後、初の臨時会が11月28日に開かれ、正副議長、各常任委員会などの構成が決まりました。また、承認案と人事案が提出され、慎重な審議を行いました。内容を要約してお伝えします。

◆専決処分の承認を求め

ることについて「平成29年度一般会計補正予算（第3号）」は、9月28日に衆議院が解散したことから、衆議院議員総選挙の執行経費

として、2161万5000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ164億4491万円としました。歳出内容は総務費として衆議院議員選挙費に2161万5000円を追加し、歳入内容は国庫支出金に同額を追加するもので、承認しました。

◆議会選出の監査委員に、

中村勝彦議員（45・塩山竹森）を選任することに同意しました。



改選後初の臨時会が開催され、正副議長選挙や各常任委員会の選任などが行われた

新しい議会構成が決まる

11月臨時会では議長選挙および副議長選挙が行われました。

議長選挙は無記名投票の結果、夏八木盛男議員（70・勝沼町菱山）が、副議長選挙は指名推選により、高畑一幸議員（53・塩山上於曾）が当選しました。（議長選挙の投票総数は18票）

【議長選挙】

当選 夏八木盛男（17票）
川口信子（1票）

◆議会運営委員会

◎丸山国一 ○廣瀬明弘
廣瀬宗勝 中村勝彦
日向正 岡部紀久雄
黒川武雄 飯島武志

◆議会広報編集委員会

◎岡部紀久雄 ○川口信子
廣瀬明弘 高畑一幸
青柳好文 廣瀬一郎
高野浩一 小林真理子
平塚 悟

【一部事務組合等議会】

◆東山梨行政事務組合
廣瀬宗勝 夏八木盛男
丸山国一 中村勝彦
黒川武雄 廣瀬明弘
高畑一幸 平塚 悟

◆映東地域広域水道企業団

廣瀬宗勝 夏八木盛男
廣瀬重治

◆東山梨環境衛生組合

夏八木盛男 日向正
岡部紀久雄 廣瀬一郎
◆釈迦堂遺跡博物館組合
夏八木盛男 川口信子
青柳好文 高野浩一
飯島孝也 小林真理子

◆甲府・映東地域ごみ処理施設事務組合

丸山国一 岡部紀久雄
◆山梨県後期高齢者医療
広域連合 飯島武志

◆建設経済常任委員会

◎日向正 ○岡部紀久雄
中村勝彦 廣瀬重治
高畑一幸 青柳好文

◆教育民生常任委員会

◎廣瀬明弘 ○飯島孝也
丸山国一 飯島武志
廣瀬一郎 小林真理子

平成29年 12月定例会 11月臨時会 議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 欠席=欠) ※夏八木盛男議長を除く

種別	議案番号	議案名	議員名																結果					
			掲載ページ	議会議報	平塚 悟	小林真理子	飯島 孝也	高野 浩一	廣瀬 一郎	青柳 好文	飯島 武志	高畑 一幸	廣瀬 明弘	黒川 武雄	岡部紀久雄	日向 正	川口 信子	廣瀬 重治		中村 勝彦	丸山 国一	夏八木盛男	廣瀬 宗勝	
12月定例会	条例案	議案第78号	甲州市行政組織条例等の一部を改正する条例制定について	P.3																				
		議案第79号	甲州市営住宅設置及び管理条例及び甲州市営定住促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	P.2																				
		議案第80号	甲州市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.2																				
		議案第81号	甲州市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について	P.3																				
		議案第82号	甲州市森林自然の家設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	P.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議案第83号	甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	P.3																				
		議案第84号	甲州市訪問看護ステーション設置及び管理条例を廃止する条例制定について	P.2																				
		議案第92号	甲州市職員給与条例の一部を改正する条例制定について	P.4																				
	補正予算案	議案第85号	平成29年度甲州市一般会計補正予算（第4号）	P.3																				
		議案第86号	平成29年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	P.3																				
		議案第87号	平成29年度甲州市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）																					
		議案第88号	平成29年度甲州市訪問看護事業特別会計補正予算（第2号）	P.3																				
		議案第93号	平成29年度甲州市一般会計補正予算（第5号）	P.4																				
		議案第94号	平成29年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）																					
議案第95号		平成29年度甲州市診療所事業特別会計補正予算（第2号）																						
議案第96号		平成29年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第97号		平成29年度甲州市訪問看護事業特別会計補正予算（第3号）																						
議案第98号		平成29年度甲州市下水道事業特別会計補正予算（第2号）																						
議案第99号	平成29年度甲州市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）																							
議案第100号	平成29年度甲州市水道事業会計補正予算（第2号）																							
議案第101号	平成29年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算（第2号）																							
議案第102号	平成29年度甲州市一般会計補正予算（第6号）																							
その他の案	議案第89号	甲州市菱山営農センターの指定管理者の指定について	P.4																					
	議案第90号	甲州市勝沼B & G海洋センターの指定管理者の指定について	P.4																					
人事案	議案第91号	教育委員会委員の任命について	P.4																					
	議案第103号	農業委員会委員の任命について	P.4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	議案第104号	人権擁護委員の推薦について	P.4																					
11月臨時会	承認案 承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（平成29年度甲州市一般会計補正予算（第3号））	P.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	人事案 議案第77号	監査委員の選任について	P.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		



暮らし自体を免疫療法に

田ヶ谷雅夫さん（勝沼町菱山）

八十六歳、高血圧で膀胱ガンの私に健康法など語る資格はないかもしれませんが。けれども昨年はロシア、ギリシャ、韓国と三回も海外旅行に出向いていますし、フィリピンの貧困児救済、インドマザーテレサの家支援、テアトル石和のサポート、三人の外国人に日本語講師と四つのボランティア活動に夜も日も明けない有り様なので、まあそれが健康法になっているのでしょう。というのも健康であるためには、「精神的な張り」が必要で今の私の言わば外向きの生活姿勢自体が「免疫療法」になっているのかも。家内に先立たれ十六年、どうにか独居老人の暮らしを続けていますが、今後もできるだけ胸を張って一回限りの人生にチャレンジしていきたいと思っています。



わたしの健康法(ウォーキング)

大森瑞江さん（塩山千野）

私は学生の頃からウォーキングを十年來続けている。ウォーキングは、脂肪をエネルギーに変える有酸素運動であり、筋力増強のみならず、血行改善による美容効果も期待される。じつわり汗をかいた後の爽快感や達成感もまた格別だ。学生の頃は、歩くと頭が冴えて勉強に集中できた。産後の今は、しばしの間赤ちゃんと離れ、ママひとりの密かなお楽しみとしてエネルギーを充電する良い時間となっている。ほぼ毎日、同じコースを巡ると、春夏秋冬の移り変わりと同時に、自分自身の体の変化にも気がつくことができる。心と体が雲ひとつない澄み切った空とリンクすると最高に気持ちが良い。これからも、無理なく細く長くウォーキングを続けていこうと思う。



わたしの健康法(笑うこと)

川崎二美さん（勝沼町上岩崎）

私は、十年程前に大きな病気をしました。それまで風邪で寝込むこともなかったのが本当に驚きました。当時三人の子ども達は、中二、小五、小四で日々仕事・家事・育児に追われていました。病気は、そんな私にいろいろ考える時間を与えてくれました。一番に思ったのは、母親が明るく笑顔で生活していなければ、子ども達も家族も楽しくはいられないということでした。日々の生活に追われ、子ども達や家族と笑い合うことなど無いに等しかったのです。「笑顔でいること」「何事も楽しんで取り組むこと」「日々家の中に笑い声があること」としても大切なことだと思います。「笑うこと」には免疫力アップの効果もあると言いますから。



体力と気力を持って健康維持

萩原辰夫さん（塩山中萩原）

私は三十代頃より足腰を鍛えるためにジョギングを続けています。高齢になって続けることが健康に繋がるか、逆に年寄の冷や水となつて体力減退になるか分かりませんが試しています。健康は体だけではなく心を鍛えることにも大きな意義があると思います。人生には失敗や挫折、悲しいことが付き物ですが、そんなとき落ち込まずそれをバネにして前に向かうプラス思考の生き方を取り入れ、小さな事や嫌な事にはよくよくしない大きな心を育てること、つまり心を鍛えることによつて明るく張りのある生活が開けていくと思えます。いくつになつても夢を追つて仕事や生活に生きがいを持つて体と心の両輪によつて健康寿命を伸ばしていきたいと思っています。

7人の議員が 市政を問う!



一 般 質 問

12月定例会では、産業・教育・福祉・環境・基盤整備など
市政全般にわたり、12月14日・15日の2日間、改選後初めて
の一般質問が行われました。
それぞれの内容を要約してお伝えします。

1	飯島 孝也 議員	創生会	9ページ
2	平塚 悟 議員	創生会	10ページ
3	黒川 武雄 議員	政和クラブ	11ページ
4	川口 信子 議員	日本共産党	12ページ
5	廣瀬 一郎 議員	公明党	13ページ
6	飯島 武志 議員	政和クラブ	14ページ
7	日向 正 議員	創生会	15ページ

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧
いただくか、12月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。
掲載・発行はいずれも3月上旬の予定です。



会議録検索
システム

飯島孝也議員

創生会



峡東ワインリゾート



Q まち歩きを重視した方策を

A 各種団体と協働して推進する

問 峡東ワインリゾート構想の内容を問う。

答 県産ワインを核とした周遊・滞在型観光を推進する構想である。

問 構想の推進に向けて、本市ではまち歩きを重視した方策を充実すべきだと考えるが、いかがか。

答 実際に歩いてワイナリーを巡り、楽しんでいただくことが重要だと考えている。構想の中にはツアーも盛り込まれているため、各種団体と協働して推進していきたい。

問 世界農業遺産の内容と目的を問う。

答 伝統的な農業、農村文化、農村景観、生物多様性等を一体的に「地域システム」とし、FAO（国連食糧農業機関）が認定することで、次世代に継承していくことを目的としている。

問 世界農業遺産への認定が目的ではなく、農業を

保護、発展させることが大切である。そのためにも、まち歩きの振興が欠かせないと考えるが、いかがか。

答 本市の農産物や果樹景観を生かすことは、観光施策にもつながると考えている。本市には神社仏閣やワイナリーなども点在するため、それらと結びつけるフットパスを市民団体とともに推進していきたい。

問 世界農業遺産の世界的な認知度を問う。

答 世界17カ国、43地域が認定されている。

問 ユネスコエコパーク登録の効果を問う。

答 ユネスコに評価されることで、自然と人間の共生に関する取り組みを国際的に発信でき、世界に認知されると考えている。

問 通行止めとなっている大日影トンネルの現状を

問う。

答 全面改修の実施には多額の費用を要するため、国の補助制度を利用して事業化できるように情報収集を行っているところである。

勝沼ワイン村

建設による効果は

問 市営の集客・宿泊施設を問う。また、施設を改修する予定はあるのか。

答 甘草屋敷、宮光園、ぶどうの丘などである。ぶどうの丘については、計画に基づき、修繕、改修を行っている。

問 民間企業が集客施設「勝沼ワイン村」の建設を計画している。勝沼ワイン村の建設によって、どのよ

うな効果があると予想しているのか。

答 ブドウ栽培の担い手の確保、耕作放棄地の削減、雇用の増加につながると考えている。

問 定住人口の増加策について、地域特性に合った企業の誘致が必要だと考えるが、いかがか。

答 企業誘致の足がかりとなるよう、情報発信など積極的にPR活動を行っていきたい。

問 市民の意向を的確に把握し、施策に反映していく仕組みはあるのか。

答 審議会等の構成員の公募、パブリックコメント等を実施している。



まち歩きを通して産地の魅力を感じることができるワインツーリズムの様子

平塚 悟議員

創生会



甲州市移住支援ポータルサイト



お試し住宅として運用されている松里定住促進住宅の一室

子ども支援事業計画の進ちよく状況は
計画は順調に推移している

問 甲州市子ども・子育て支援事業計画について、現在の進ちよく状況を問う。
答 地域子育て支援事業では、放課後児童クラブ、延長保育事業、ファミリーサポートセンター事業などを実施している。また、平成29年度に2園が認定こ

も園へ移行し、保護者の就業状況が変わっても同一の園に通い続けることが可能となった。さらに、病後児対応型と体調不良児対応型の病児保育の充実を図っており、計画は順調に推移していると考えている。

問 保育士に対して、待遇面の改善や業務の軽減を図るような対策は行われているのか。
答 待遇面では、平成27年度から給与の2割引き上げを実施しており、29年度はさらに技能・経験に応じた加算支給を実施する。また、業務の軽減については、登園降園の管理等の電算化に対する助成を行った。

問 ファミリーサポートセンター事業の内容を問う。
答 子どもを預けたい依頼会員と預かり援助を行いたい協力会員からなる組織で、親の外出時等に一時的に子どもを預かる援助活動

を実施している。
問 市男性職員の家事や育児への参画状況を問う。
答 平成28年度は、育児参加休暇の取得率が37・5割で、育児休業の取得はなかった。

定住促進住宅を
お試し移住に活用

問 本市への移住希望者にお試し住宅として定住促進住宅の一部を開放する考えはあるのか。
答 現在、松里住宅の1戸と勝沼地域の民家1戸をお試し住宅として運用している。

問 本市における移住定住支援の取り組みを問う。
答 空き家のリフォームに対して、対象経費の20割、上限20万円の補助を実施している。また、空き家情報バンクの登録物件に対して、家具等の処分費用の50

割、上限20万円の補助を実施している。

問 勝沼支所別館に整備中のサテライトオフィスについて、設計委託のプロポーザルが実施されたが、どのような設計内容が提案されたのか。
答 1階部分はレンタルオフィス、2階部分は共有スペースを持つコワーキングスペースとして整備するという内容である。

問 世界農業遺産認定への再チャレンジについて、前回の審査ではどのような評価を受けたのか。
答 ブドウの棚式栽培が高い評価を受けたが、農業生産と生態系の関連性について科学的な根拠が必要だったと分析している。

問 農業の担い手確保に向けて、どのような対策を講じているのか。
答 新規就農者に対して、アグリマスターのもとでの研修を実施している。平成30年には新たな研修メニューを追加し、地域ぐるみで後継者を育成できるような取り組みを進めていく予定である。

※1 教育と保育という幼稚園機能と保育所機能を併せ持つ施設のこと。幼稚園、保育所のうち一定の基準を満たす施設が都道府県等から認定される

※2 優れた技術や豊富な経験を有する農業者のこと



黒川武雄議員

政和クラブ



農泊を中心とした都市と農山漁村の共生・対流(農水省HP)

Q 田辺市政4期目の政策ビジョンは

A 5つの基本政策を掲げている

問 第一次甲州市総合計画について、今年度が計画の最終年度だが、効果検証は行ったのか。

答 平成28年度中に各課で検証を済ませており、おのおの計画どおり実行されたと評価している。

問 次期総合計画策定の進捗よく状況を問う。

答 計画案が整い、平成29年12月にパブリックコメントを実施した。今後は寄せられた意見を踏まえて最終調整を行い、総合計画審議会から答申を受けた後、30年3月定例会に基本構想を提案する予定である。

問 田辺市政4期目の政策ビジョンを問う。また、どのように予算に反映させていくのか。

答 市政4期目にあたり、①若者が住みやすいまちづくり、②高齢者が笑顔で集うまちづくり、③農商工が連携するまちづくり、④歴

史、文化が継承するまちづくり、⑤活気ある観光交流のまちづくり、の5つの基本政策を掲げており、それらを次期総合計画案に反映させた。予算については、財政状況等を踏まえた上で優先的に配分していく。

問 組織機構改革について、基本的な考え方を問う。

答 簡素で効率的な行政組織、甲州市総合戦略の推進などの基本方針に基づき見直しを行った。見直しの主な内容は、関連性が強い事務の集約、市民が利用しやすい窓口体制の構築、少人数担当の解消などである。

問 東京オリンピック対策担当の業務内容を問う。

答 フランスハンドボールチームの事前キャンプにかかわる業務を担う。

問 練習施設となる塩山体育館の改修内容を問う。

答 照明設備や放送設備

の改修、トイレの洋式化などである。平成30年度中に予算計上し、改修に着手したいと考えている。

「農泊」を核とした観光振興の推進を

問 農泊推進事業について、今後の計画を問う。

答 上条集落において、交流体験施設の整備が計画されている。また、玉宮地域において、交流型ワイナリーの建設が計画されている。

問 リンケージ農園とはどのようなものなのか。

答 農作業体験を通し、リンケージ人口の増加を目的とした農園である。

問 農泊を核とした観光振興を進める必要があると

考えるが、いかがか。

答 農泊の推進は滞在型観光の推進であり、関係課と連携して取り組みたい。

問 地域を維持していくためには、地域リーダーの育成が必要だと考えるが、いかがか。

答 先進事例を参考にしながら検討していきたい。

問 本市において、将来を担う若者が積極的に社会参加した事例はあるのか。

答 塩山ガイドマップの作成や塩山駅南口広場および駅周辺地区整備検討会における調査研究報告など、塩山高校生の取り組みが高い評価を受け、昨年11月に美しい県土づくり大賞奨励賞を受賞した。



上条集落の甲州民家情報館(左)に隣接する納屋(右)が交流体験施設として整備される

※山梨県を訪れる人々(交流人口)のうち、特に経済貢献、愛着、帰属意識が高い人々のこと。山梨県独自の人口の定義

川口信子議員

日本共産党



子どもの生活アンケート
中間報告(県HP)



男性の家事参画促進を目的に開催されている男性料理教室の様子

Q 就学援助 学用品費の入学前支給を

A 平成30年度入学者から実施する

問 県が実施した子どもの貧困に関する実態調査について、中間報告の内容と本市の実態を問う。

答 中間報告によると、県全体の子どもの相対的貧困率は10・6割であった。この調査では市町村ごとの貧困率は集計できないた

め、やまなし子どもの貧困対策推進協議会において情報共有を行っていききたい。

問 本市の実態を把握するために、早急な対応が必要だと考えるが、いかがか。

答 まずは支援策の周知から始め、数値が必要となつた段階で検討したい。

問 就学援助について、以前に学用品費の入学前支給について提案したが、その後の検討結果を問う。

答 平成30年度に入学する児童・生徒を対象に、事前に支給できるよう準備を進めている。

問 就学援助の対象にPTA会費、生徒会費、クラブ活動費を追加することについての検討結果を問う。

答 他市町村の動向を見ながら、検討していききたい。

問 生活保護世帯の大学等進学率が低いという実態について、見解を問う。

答 県における生活保護

世帯の大学等進学率は47・4割で、全国平均を上回っており、必ずしも低いものではないと感じている。

問 生活保護世帯の大学等進学にあたり、市として支援を行う考えはあるのか。

答 国では入学時の一時金支給などの制度を検討しており、その制度に従うなかで支援を行っていききたい。

問 学校給食の無償化を提言するが、いかがか。

答 財源の問題があるため、検討していききたい。

男女共同参画推進
今後の取組方針は

問 男女共同参画推進について、どのようなことについて、どのような取り組みを進めていくのか。

答 第二次甲州フルーティー夢プラン策定にあたり、女性のさらなる社会参画による意識改革、男性の家

事、育児等への参画促進に向けた啓発活動などが課題としてあげられた。今後も推進委員等と連携しながら、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいきたい。

問 国民健康保険の都道府県化実施に向けて、県から国保事業費納付金の試算額が提示されたとのことだが、内容を問う。また、標準保険料率納付金についても内容は提示されたのか。

答 本市が県に支払う納付金額は、約11億7100万円と試算されており、一人あたりになると12万3722円である。標準保険料率納付金については、1月末に提示される予定である。

問 都道府県化が実施されても、一般会計から国保会計への繰り入れを継続してもらいたいが、いかがか。

答 繰り入れについては、引き続き繰入基準に基づき適正な計上を行っていく。

問 市民から国保税が高いとの声が多く寄せられているが、国保税の税率を引き下げる考えはあるのか。

答 今年度の収支決算見込みや都道府県化の影響を踏まえ、検討していききたい。



廣瀬一郎議員

公明党



甘草の里ビジョン
(市HP)

Q 手話言語条例の制定を
A 国の動向を見ながら検討する

問 平成28年4月の障害者差別解消法施行を契機に、全国の自治体において、手話を言語として認める手話言語条例を制定する動きが広がっている。本市においても手話を普及させるために、手話言語条例の制定を求めるが、いかがか。

答 本市では第二次甲州市障害者総合計画において、手話奉仕員養成事業と意思疎通支援事業の活動指標を定め、手話の普及に取り組んでいる。条例制定については、国の動向を注視しながら検討していきたい。

問 子どもの貧困をなくすために、子どもへの支援と並行して家庭への支援を行うこと。また、学校や地域と連携して支援を行うことが重要だと考えるが、見解を問う。

答 子どもの貧困をなくすためには、地域の協力が重要だと考えている。市と

しても、支援を行う団体から協力要請があった場合には、関係課とともに対応していきたい。

問 広汎性発達障害の早期発見に向けた取り組みを問う。

答 本市では発達障害早期総合支援事業において、早期発見と早期支援を行っている。具体的な取り組みとして、保健師による発達確認、すこやか発達相談の実施、市内小学校への巡回相談など、発達段階に応じて切れ目のない対応を実施している。

問 高校3年生（18歳）までの医療費無料化について、平成29年9月定例会において、30年4月から入院分を無料化すると回答があった。通院分についても無料化の早期実施を求めるが、いかがか。

答 通院分については、財政負担など課題が多いた



甘草の里づくり事業の一環として商品化された「甘草ブレンドティー」

め、検討していきたい。

**甘草の商品化
さらなる展開を期待**

問 甘草を活用したまちづくりについて、「甘草ブレンドティー」と入浴剤「甘草の湯」の試験販売を実施したとのことだが、販売実績を問う。

答 非常に人気が高く、試験販売では全てが売り切れた。この成果を生かして、昨年8月から「甘草ブレンドティー」の一般販売を開始し、既に100袋超を販売した。また、入浴剤「甘草の湯」についても、一般販売に向けて協議を進めているところである。

問 平成29年度をもつ

て、甘草の里づくりビジョンの第一次計画期間が終了となるが、今後の計画を問う。

答 現在、第二次計画の検討に着手しており、近隣自治体や民間企業と連携した甘草栽培、商品開発の推進を新たに計画へ追加する予定である。

問 空き家対策について、本市の取り組み方針を問う。

答 平成29年3月に甲州市空家等対策計画を策定しており、利用可能な空き家の活用について、相談と支援を積極的に行うこととしている。今後、空き家に関する需要の把握や所有者等の意向確認などを行うとともに、移住定住対策等との連携を密にして、取り組みを推進していきたい。

※自閉症やアスペルガー症候群などを包括した発達障害の総称

飯島武志議員

政和クラブ



「和歌刻書土器の発見」資料集(市HP)



「教科書に載る発見」と歴史研究者が驚嘆した和歌刻書土器

Q ICT活用指導ができる教員の割合は
A 全教員が指導可能である

有害情報の危険性を保護者に知ってもらうためにも、PTAと連携して講演会の開催や情報提供を行い、情報モラル教育の徹底を図っていきたい。

和歌刻書土器の発見
教材として活用を

問 ケカチ遺跡から出土した和歌刻書土器を教材化し、積極的に活用する計画はあるのか。

答 和歌刻書土器についての冊子を市内小中学校と図書館に配付した。今後は実物の展示やレプリカの作成を行うとともに、公民館活動や学校の授業における解説など、市民の関心が高まるよう取り組んでいく。

問 小中学校の統廃合について、今後どのように検討していくのか。

答 全国的に少子化が進行しており、本市においても児童・生徒数の減少が予想されている。学校は教育の場であるとともに、地域コミュニティの拠点でもあるため、地域住民や教員等と意見交換をするなかで、これからの学校のあり方について議論していきたい。

課題を問う。

答 ICTを活用して3校をネットワークでつなぎ、合同で同期型授業を行ってきた。多くの児童の思考に触れる機会を提供することができ、成長につながったと考えている。今後もICT環境の整備や研究を行い、少子化に対応した小中学校教育の高度化の取り組みをさらに推進していきたい。

問 ICT機器を活用して指導ができる教員の割合を問う。

答 本市では全ての教員が、電子黒板、デジタル教科書、教師用パソコンを活用した授業を展開している。今後も児童・生徒がICT機器を活用する学習活動が展開できるように、教員研修に取り組んでいく。

問 本市ではどのように情報モラル教育を行っているのか。

答 インターネット上の

問 甲州市教育振興基本計画について、今年度が計画の最終年度だが、その成果を問う。

答 主な成果として、学校教育関係では、確かな学力育成プロジェクト事業により、児童・生徒の学力の向上につながった。また、

生涯学習関係では、セカンドブック事業を開始し現在も継続している。そして、文化財関係では上条集落が重伝建に認定された。さらに、学校給食関係では、学校給食センターの開設と食育の充実があげられる。

問 次期教育振興基本計画は、この成果をどのように生かし、どこに力点を置いて策定するのか。

答 現在、「人・自然・ふるさとを愛する甲州教育」を基本理念とする計画を策定中である。市総合計画との整合性を見ながら、変化する社会情勢や本市の地域性等を勘案した計画となるよう進めていく。

問 平成27年度から大藤小、玉宮小、神金小の3校において、少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育推進事業に取り組んできた。今年度が事業の最終年度となるが、その成果と

※1 情報通信技術のこと
※2 テレビやタブレット端末で離れた学校同士を同時中継しながら行う授業のこと



日向 正議員

創生会



ぶどうの丘
ホームページ

問 ぶどうの丘は観光協会の一員として、どのような活動を行っているのか。
答 パンフレットの設置や観光案内業務を行っている。また、ホームページやフェイスブック等で市内観光情報を発信している。

問 観光産業を発展させるために、任意団体である市観光協会を独立した法人組織にする考えはあるのか。
答 まずは人員や予算など課題となりうる点について研究していきたい。

問 大和ふるさと会館に大和庁舎と大和公民館の業務を集約し、大和庁舎を芸術文化の拠点として活用する考えはあるのか。
答 具体的な検討は行われていないが、両施設の将来的なあり方を含め、地域住民の意見を聞きながら協議していきたい。

問 フルーツをテーマにした観光施設を塩山地域に誘致する考えはあるのか。
答 地域全体がフルーツの魅力で溢れることが大切だと考えており、フルーツの魅力を発信する小さな拠点が数多くできるよう、検討を進めていきたい。

問 2021年の武田信玄公生誕500年祭実施に向けた取り組みはあるのか。
答 生誕祭実施に向けて取り組む予定はないが、近隣市や県の動向を見ながら検討していきたい。

問 塩山駅南北地域の整備計画は。
答 塩山駅南北地域の整備計画の現状を問う。

問 塩山駅南口広場及び駅周辺地区整備検討会において、人が集まる町、歩いて暮らせる町などをテーマに検討しているところである。
問 産業短大通りと塩山

問 塩山駅南北地域の整備計画の現状を問う。
答 塩山駅南口広場及び駅周辺地区整備検討会において、人が集まる町、歩いて暮らせる町などをテーマに検討しているところである。

問 産業短大通りと塩山駅北口を結ぶ道路を開通させる考えはあるのか。
答 現段階では具体的な実施計画はない。

問 道路幅が狭く住宅再建築ができない地域の道路拡幅計画を問う。
答 平成29年4月から狭い道路拡幅整備事業を開始し、段階的に狭い道路の解消を進めている。

問 個人が管理している街路灯や防犯灯のLED化を進めるために、個人に交換費補助を実施する考えはあるのか。
答 用途目的が公共に資するものかなど判断が難しいものもあるため、今後研究していきたい。

問 指定袋の値上げによって、ごみの削減に成功した。本市においても、燃えるごみ指定袋を笛吹市と同様（1枚あたり30円）に値上げする考えはあるのか。
答 今のところ、燃えるごみ指定袋の値上げは考えていない。

Q 大和庁舎 芸術文化拠点として活用を
A 住民の意見を聞きながら協議する



2階部分が使用されていない大和庁舎。施設の利活用を検討してもらいたい

常任委員会レポート

都市計画税

課税停止を2年延長

総務常任委員会を12月20日、22日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

問 勝沼支所と大和支所について、担当を一元化する理由を問う。

答 担当リーダーを兼務している状況や業務量を踏まえると、統合すべきだと判断した。

改正 ■行政組織条例等の一部

問 平成28年12月定例会において本条例案は否決されているが、今回の提案に至るまでどのような検討が行われたのか。

答 庁内で組織する調整連絡会議を複数回重ね、関係課とのヒアリングを実施し、今回の提案に至った。

改正 ■都市計画税条例の一部

問 課税停止の2年延長によって、計4年間税収が減ることをどのように受け止めているのか。

答 都市計画税は目的税で、事業がなければ徴収でき

きないため、事業の見通しが立ってから徴収したい。

正予算(第4号)

問 山区の防火水槽が漏水しているとのことだが、いつ改修工事を実施するのか。また、工事完了までに火災が発生した場合は、どのように対応するのか。

答 年明けのできるだけ早い時期に工事を実施したい。なお、漏水しているが水が溜まらない状況ではないため、有事の際は対応で

きると判断している。

問 地元の消防団から修繕の要望があったのか。また、容量が40トと小さいが、より大きな防火水槽新設の要望はなかったのか。

た、新設の要望もあったが、順次整備していきたいと考えている。

総務常任委員会
◎黒川武雄 ○平塚 悟
廣瀬宗勝 夏八木盛男
川口信子 高野浩一



勝沼・大和支所では市民福祉担当と地域振興担当が一元化される

教育民生

訪問看護ステーションの 事業廃止に議論が集中

教育民生常任委員会を12月19日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■訪問看護ステーション設置及び管理条例の廃止

問 運営主体が市から社会福祉協議会に移行した場合、利用者の料金負担に変化は生じるのか。

答 利用者の料金負担は変わらない。

問 この数年間減収となった理由を問う。

答 人員不足による訪問回数の減少に伴う収益減が一番の原因だと考えている。

問 利用者への説明は、どのようなスケジュールで行っていくのか。

答 スケジュールの提示

はできないが、丁寧な説明を行い、利用者に不安がないよう努めていく。

問 事業存続に向けて、人員を確保する努力は行ってきたのか。

答 職員の給与改定、ハローワークや福祉専門の人募集、知人の紹介依頼な



訪問看護ステーションの事業廃止にあたっては、利用者に対する十分な説明が求められる

昨年10月の台風21号

市内3カ所で被害が発生

建設経済常任委員会を12月19日、22日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

■平成29年度一般会計補正予算(第6号)

問 台風21号による市内の被害状況を問う。
 答 土砂の崩落や流入等により、市内3カ所で被害が発生した。

■森林の家設置及び管理条例の一部改正
 問 どのような出店形態

ど努力は行ってきた。しかし、看護師全体が人員不足であり、確保は難しかった。
 問 社協に移行するまでの見通しを問う。
 答 4月の開設に向けて事業認定を受けるという方向性を、社協から提示されている。

■平成29年度一般会計補正予算(第4号)

に利用してもらうことを考えているが、地域住民と協議していきたい。
 問 修繕について指定管理者が費用を負担する基準額を、30万円以下から5万円以下に引き下げたが、急を要する修繕があるのか。
 答 今後老朽化の進行が想定されるが、急を要する修繕はない。

問 利用者数の減少が見られるとのことだが、この施設の将来的な利用方法をどのように考えているのか。
 答 地域の公民館のよう

問 利用者数の減少が見られるとのことだが、この施設の将来的な利用方法をどのように考えているのか。
 答 地域の公民館のよう

問 障害児通所給付費について、受給件数が前年より増加している理由を問う。
 答 保護者の意識変化により、療育サービスの利用者が増加したためである。

問 塩山体育館の改修内容を問う。
 答 照明設備や更衣室のシャワールの改修、トイレの洋式化などであり、平成29年度中の設計終了を目指し

問 照明設備や更衣室のシャワールの改修、トイレの洋式化などであり、平成29年度中の設計終了を目指し

■平成29年度勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第2号)

問 平成29年の経営状況を問う。
 答 10月は悪天候により前年同時期に比べ売り上げが落ちたが、バーベキュー

問 10月は悪天候により前年同時期に比べ売り上げが落ちたが、バーベキュー



台風21号の影響で林道源次郎線では、のり面が大きく崩落した

ている。

問 施設の改修内容や費用について、市民に情報公開を行ってほしいが、いかがか。
 答 できるだけ早く周知を行ってほしい。

問 施設の改修内容や費用について、市民に情報公開を行ってほしいが、いかがか。
 答 できるだけ早く周知を行ってほしい。

教育民生常任委員会
 ◎廣瀬明弘 ○飯島孝也
 丸山国一 飯島武志
 廣瀬一郎 小林真理子

や和食部門の利用率が上がっており、全体的な収益は微増で推移している。
 建設経済常任委員会
 ◎日向正 ○岡部紀久雄
 中村勝彦 廣瀬重治
 高畑一幸 青柳好文

表紙の写真

1月13日に甘草屋敷において、一之瀬高橋の小正月行事である「春駒」が披露されました。春駒では、新築や子どもが生まれた家庭にご祝儀を届ける「弁慶」が行われます。雄叫びとともにご祝儀が高く掲げられると、観客から大きな歓声が上がりました。



「甲州だれだれ!!」
No.49 「ふくのかみ(福の神)」 作・三森 清



3月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
2/18	19	20	21	22	23	24
					本会議 (開会)	
25	26	27	28	3/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	予備日	常任委員会 (教育民生 建設経済)	
11	12	13	14	15	16	17
	常任委員会 (教育民生 建設経済)		常任委員会 (総務)	常任委員会 (総務)		
18	19	20	21	22	23	24
	本会議 (開会)					

○午前10時開会です。(日程変更はホームページ等でご確認ください。)
○傍聴される方は市役所本庁舎3階へお越しください。

輝く甲州市民



かけもと しの 掛本 梓乃 さん

塩山千野 (15歳)
日川高校

(ハンドボール
女子U-16日本代表)

甲州市ホームページで
議会広報のバックナンバーが読めます。

甲州市ホームページのトップ画面上の「甲州市議会」をクリックし、続いて「議会広報」をクリックしてください。



議会広報バック
ナンバー

こちら編集室

■新たな年を迎え、希望と夢に向かい一歩一歩あるき始めたことをお慶び申し上げます。

■さて、ここに市議会広報第49号が市民の皆様を支えられ発行することが出来ましたことを、編集委員9人を代表して厚くお礼申し上げます。甲州市誕生以来12年間、年4回の発行を目標として多くの議員が編集委員としてかかわり、他の市町村の議会広報を調査研究、参考にして現在の内容となっております。市民の皆様により多く議会活動の内容を理解していただくこ

とに重点を置き、分かりやすい言葉等に配慮しつつ編集委員会を重ねているところであり、今後も市民の皆様が楽しみにして読んでいただけるような広報紙を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(岡)

- 編集委員 夏八木盛男
市議会議長 岡部紀久雄
副委員長 川口信子
編集委員 廣瀬明弘
委員 高畑一幸
委員 青柳好文
委員 廣瀬浩一郎
委員 高野真理子
委員 小林真悟